

## 芝生用除草剤

# フロアポスト

フロアポストは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。



## 適用雑草と使用方法

| 作物名 | 適用雑草名    | 使用時期  | 使用量               |                  | 本剤の使用回数 | 使用方法   | カフェンストロールを含む農薬の総使用回数 |
|-----|----------|-------|-------------------|------------------|---------|--------|----------------------|
|     |          |       | 薬量                | 希釈水量             |         |        |                      |
| 日本芝 | 一年生イネ科雑草 | 雑草発生前 | 250~500<br>ml/10a | 200~300<br>ℓ/10a | 2回以内    | 全面土壌散布 | 2回以内                 |

## ●製品概要

種類名:カフェンストロール水和剤

有効成分の種類及び含量: N,N-ジエチル-3-メチルスルホニル-1H-1,2,4-

-トリアゾール-1-カルボキサミド...40.0%

物理化学的性状: 外観...類白色水和性粘稠懸濁液体

融点...114~116℃

水溶解度...2.5ppm (20℃)

蒸気圧... $3.98 \times 10^{-7}$  mmHg (20℃)●人畜毒性: 急性経口毒性: (LD<sub>50</sub>) ラット♂♀ >5,000mg/kg マウス♂♀ >5,000mg/kg●魚毒性: (LC<sub>50</sub> 96時間) コイ3.8ppm (LC<sub>50</sub> 24時間) オオミジンコ1,000ppm以上

●ラベルをよく読む。●記載以外には使用しない。●小児の手の届く所には置かない。  
●使用量に合わせ液量を調製し、使いきる。●空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理する。●洗浄水はタンクに入れる。

## △効果・薬害等の注意

- 本剤の所定量を所定量の水にうすめ、よくかきまぜてから散布する。
- 発芽後の雑草に対しては効果が劣るので、必ず雑草発生前に時期を失しないように散布する。
- キク科雑草には効果が劣るので、それらの優占するところでは、これに有効な薬剤との組み合わせで使用する。
- 乾燥時は、水量を多めにして散布する。
- 洋芝に対して薬害を生ずるおそれがあるので使用しない。
- 周辺の作物、草花、樹木にかからないように注意して散布する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## △安全使用上の注意

- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。
- 魚毒性...通常の使用法では問題ない。
- 保管...密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷蔵・乾燥した所。

■包装/500ml×12

製造: 株式会社 **エス・ディー・エス バイオテック**  
東京都中央区東日本橋一丁目1番5号 COI 東日本橋ビル

■お求めは...

■販売

緑とともに、あなたと。

**UNICAS 株式会社 ユニカス**

本社: 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町二丁目5番2号  
TEL: 03(5296)2340 FAX: 03(5296)2350 <http://www.mbc-g.co.jp>

大阪支店 ☎06-6371-3126 名古屋営業所 ☎052-951-7235  
札幌営業所 ☎011-222-2305 福岡営業所 ☎092-712-8330  
仙台営業所 ☎022-261-1319

株式会社ユニカスは日本ジュニアゴルフ育成協議会(JGC)を応援しています。

0811





芝にやさしい雑草管理  
確かな効きめと共に  
お届けします。



はじめに。

**ラポストフロアブル**はカフェンストロールを有効成分とする  
芝用土壌処理型除草剤です。**イネ科雑草に対する優れた効果**に加え、  
**日本芝の生育にも優しい**特長があります。



## ラポストフロアブルの特長

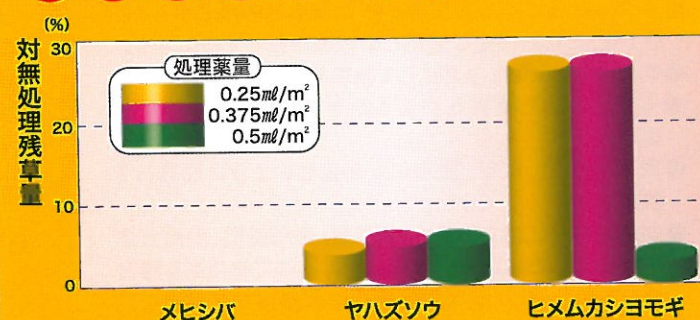
- 安定した効果**  
イネ科雑草(メヒシバ、スズメノカタビラ等)に優れた効果があり、一般に春処理で100日程度の抑草が期待できます。
- 日本芝に対して影響が少ない**  
根部への影響が少なく、張り芝の活着、ランナーの発生を妨げません。
- 周辺土壌に対して影響が少ない**  
土壌吸着性が強く、極めて流亡の可能性が低い薬剤です。
- 樹木に対して影響が少ない**  
周辺樹木に対して、通常の散布ではほとんど影響がありません。
- 使いやすいフロアブルタイプ**  
液状なので、調製しやすく、作業性が向上します。

## 殺草スペクトラム

| 雑草名     | 発芽前処理効果     |
|---------|-------------|
| イネ科     | メヒシバ ●      |
|         | スズメノカタビラ ●  |
| ナデシコ科   | ハコベ ◎       |
|         | オランダミミナグサ ◎ |
| アブラナ科   | ナズナ ○       |
| ゴマノハグサ科 | タチイヌノフグリ ○  |
| マメ科     | カタバミ △      |
|         | ヤハズソウ △     |
| タデ科     | イヌタデ ○      |
| キク科     | ハルジオン ×     |
|         | オオアレチノギク ×  |
|         | ノボロギク ×     |
|         | ヒメムカシヨモギ ×  |
| トウダイグサ科 | コニシキソウ △    |
| シソ科     | ホトケノザ △     |
| カヤツリグサ科 | カヤツリグサ ◎    |

0.25~0.375ml/m<sup>2</sup>

## 春処理試験成績



### ◆コウライシバ

処理日: 平成8年4月22日 散布水量: 200ml/m<sup>2</sup>  
調査日: 平成8年7月8日(処理後 78日) 処理時の状態  
栽培様式: ラフ シバ: 生育初期  
試験場所: 中国グリーン研究所 雑草: 発生前

